

ふれあい

ふくし 福祉



※巨瀬小学校の3・4年生が高齢者疑似体験を行いました。(6ページに関連記事)

- ▶ 赤い羽根共同募金 2ページ
- ▶ 私の町のふくし人Vol.26 7ページ
- ▶ 災害ボランティアセンター設置訓練等 3ページ
- ▶ ほっこりふくし川柳 8ページ
- ▶ 輝く地域の活動 4～5ページ
- ▶ お知らせ 8～10ページ
- ▶ 活動報告 6ページ
- ▶ 寄附者一覧 11～12ページ



令和2年度赤い羽根共同募金運動

～皆さまのご協力に深く感謝いたします～

本年度も、赤い羽根共同募金に皆さまの温かいお心をお寄せいただきありがとうございました。

寄せられました募金は、令和3年度に各地区社会福祉協議会や民間福祉施設等に配分されます。

皆さまのお住まいの地域で幅広く使われ、地域福祉の推進に役立てさせていただきます。



赤い羽根共同募金

募金区分	募金額(円)
戸別募金	5,190,710
街頭募金	56,062
法人募金	719,600
学校募金	23,233
職域募金	589,953
個人募金	10,854
その他募金	314,775
合計	6,905,187

歳末たすけあい募金で
いただいた金額

177,356円

募集 令和3年度「赤い羽根 まちづくり福祉活動助成事業」助成団体

地域の安全・安心な暮らしを住民とともにつくる活動

★助成対象活動

自主防犯・自主防災活動のために年間を通じて必要なパトロール用資材及びユニフォーム等の整備

★助成対象団体

高梁市内において、原則1年以上の継続した活動が見込めること。また、団体等の運営が住民を主体とした組織で、自主性、自立性を有し、事業計画及び会計状況が明らかであること。

★助成金額 1団体あたり10万円以内

★実施期間 令和3年4月1日から令和4年3月31日まで

住民相互のふれあいの拠点づくりに積極的に取り組む活動

★助成対象活動

年間を通じて12回以上、地区社会福祉協議会の範囲内において定期的に地域の方々の居場所づくり、交流、情報交換等を目的として開催する活動拠点において、声かけ見守り活動等の社会的な孤立の防止を図るためのふれあい活動

★助成対象団体 地区社会福祉協議会

★助成金額 1地区社会福祉協議会あたり6万円を上限とし、1ふれあい拠点あたり2万円以内とする。

★実施期間 令和3年4月1日から令和4年3月31日まで

申請期間は **令和3年4月1日～5月31日**

※この助成は予算の範囲内で実施します。

申請書は社協事務所へ備え付けていますが、市社協ホームページからもダウンロードできます。

詳細については、気軽にお問い合わせください。

○お問合せ先

本所 ☎22-7243
有漢支所 ☎57-3218
成羽支所 ☎42-2005
川上支所 ☎48-9770
備中支所 ☎45-3131

令和2年度

災害ボランティアセンター設置訓練実施!

近年、毎年のように大規模災害が発生しており、高梁市も平成30年7月豪雨災害にて被災しました。被災地では、ボランティアの方々の力を借りた支援活動を行うことが一般化してきており、災害ボランティアセンターの役割が重要になってきています。

そこで今回、またいつ発生するか分からない災害に備えて、災害ボランティアセンター設置訓練を実施しました。訓練では、日野ボランティア・ネットワークの森本智喜氏をお招きし、「ボランティア受付」「お困りごとの相談」「ボランティアの調整」の場面に焦点を当て、被災者への寄り添いや感染対策を考えた運営について学びました。

新型コロナウイルス感染拡大防止のため規模を縮小した訓練でしたが、今後は地域の方々にも参加して頂き、発災時の対応を皆さんと考えていきたいと思っておりますので、よろしくお願いいたします。



被災者からのお困りごと相談場面



ボランティアの調整を行う場面

防災レクリエーション グッズ紹介

市社協では、防災について学べる下記のレクリエーショングッズの貸出を行っています。貸出を希望される方はご相談ください。

● 防災グッズ・カードゲーム

グループに分かれてジャンケンをし、6種類全てのカードを早く集めたチームの勝利。ゲーム終了後は皆で防災について考えるゲーム。



● 避難所運営ゲームHUG

避難者の抱えている事情が書かれたカードを、避難所に見立てた平面図にどれだけ適切に配置できるかを模擬体験するゲーム。



● クロスロード(市民編&災害ボランティア編)

防災に関する取り組みに見られるジレンマを素材とした問題カードに「YES」・「NO」で判断し、様々な意見や価値観を参加者同士で共有することができるゲーム。



お問い合わせ先

本 所 ☎22-7243
有漢支所 ☎57-3218
成羽支所 ☎42-2005
川上支所 ☎48-9770
備中支所 ☎45-3131



地区社会福祉協議会とは「誰もが安心して共に暮らせる福祉のまちづくり」を目指す住民主体の組織で、高梁市内には**14**の地区社会福祉協議会があります。



支え合いで地域を笑顔に

1月21日(木) 高梁地区社会福祉協議会では、構成員を中心に28名が集まり、今後の高梁地区について話し合いました。

この会議は、高梁地区に住む方々が安心して生活できる地域をつくることを目的として開催しており、今回は高梁地区社協の現在行っている活動についての見直しと今後の取り組みについて協議しました。特に、令和3年4月から始まる「ホッとたかはしお助け隊」について協議し、互助活動の仕組みについて検討しました。

お助け隊の他にも、「カフェの会場を増やしたら」「集いの場への送迎はできないか」等のご意見もあり、とても有意義な会議となりました。



もしもの時のために、今できること

2月7日(日)、巨瀬地区社会福祉協議会と巨瀬地区福祉委員連絡会が主体となり、第9回巨瀬地区防災避難訓練を開催しました。今回は、新型コロナウイルス感染拡大防止の為、住民が集合する訓練は実施せず、電話連絡による安否確認訓練を行いました。

朝9時、防災ラジオの放送を合図に訓練開始。福祉委員が各町内会の住民の安否確認を行い、担当の民生委員児童委員へ報告しました。民生委員児童委員と福祉委員が連携を取りながら、約1時間で全町内会の確認が完了しました。

巨瀬地区では、この日の訓練以外にも、全世帯を対象に、災害時の備えや避難場所について確認するための防災アンケート調査を行ったり、見守りが必要な方を対象に、民生委員児童委員と協力して災害時支援プランを作成するなど、住民が、日頃から防災意識を高めていけるような取り組みを行っています。



輝く地域の活動

～コロナ禍の中でも感染症予防に気を付けて活動を行っています～

♡♡♡ ころもふれあう 友愛訪問

川面地区ミニデイサービスは、利用者の健康の保持増進と身体機能の維持向上等を目的とし、月に1回川面地域福祉センターで開催されています。

今年度は、マスクの着用や手指消毒の徹底など新型コロナウイルス感染症に気を付けて活動してられました。しかし、残念ながら2月、3月の活動を中止したため、ボランティア団体わいわい会の会員が中心となって利用者の方への声掛けを目的に、間違い探しなどの脳トレを持って友愛訪問を実施されました。

利用者の方は「寒いのにありがとう」と笑顔で出迎え、会話を楽しんでおられました。



★ 「コロナに負けるな!! えい! やあ~!」 ★

備中デイサービスセンターでは、コロナ禍の生活の中で、利用者に少しでも笑顔になっていただくとう「ベンチサッカー」ゲームを行いました。

この日は19人の利用者で、密にならないようグループに分かれて対戦。新聞紙を丸めたスティックでビーチボールを転がし、的に入れ得点を競いました。「ボールが真っすぐに転ばない。」と苦戦される声も聞かれましたが、終始にこやかにプレーをされました。



大声での声援とはなりませんでしたが、プレーをする人・拍手で応援をする人、各々の和やかで楽しい表情が見受けられました。

「今日のデイサービスは楽しかった。」と多くの利用者に言っただけよう、職員一同工夫を凝らして取り組んでまいります。

福祉出前講座 ～巨瀬小学校～



2月4日(木)巨瀬小学校の3・4年生は、高齢者や障がい者の気持ちや接し方を学ぶことを目的に、新型コロナウイルス感染拡大防止対策をし、高齢者疑似体験、アイマスク体験、福祉車両操作体験等を行いました。

高齢者疑似体験では、手足の重りなどを装着して廊下や階段を移動し、高齢者の身体状況を体験しました。



児童からは、「お年寄りや体が不自由な人の大変さがわかった」「困っている人がいたら助けたいと思った」などの感想があり、体験を通して身近な福祉問題について理解を深めていました。

生命保険協会岡山県協会より 福祉車両を寄贈いただきました。

生命保険協会岡山県協会(会長 中村敏郎)では、毎年地域福祉活動を推進するために車両寄贈が行われており、今年度は、高梁市社会福祉協議会へ「スズキアルト」が寄贈されることに決まり、2月8日(月)にきらめきプラザで贈呈式が行われました。

職員一同これからもより一層安全運転を心掛け、大切に使用していきます。今回のご寄贈に心より感謝申し上げます。

移送サービスへ
活用しています。

寄贈されたスズキアルト



落合町 堀 博志さん

Hiroshi Hori

ふくしとは、

- ふ ふつう(普段)の
- く 暮らしが
- し 幸せであること。とされています。

このコーナーでは、そんな福祉のまちづくりのために地域で頑張っておられる方を紹介していきます。



私の生まれ育った落合町は、1月末で人口が3644人。来年度は、高梁市内で唯一幼稚園児増という明るいニュースを耳に出来た地域です。

10年前に民生委員を引き受けた頃から地域福祉と関わり始めましたが、大学も県外、勤めも岡山であった為、まずは地域の様子や人を知ることからのスタートでした。

民生委員として戸別訪問をしていく内に、落合初の給食サービスの開始や地区でのサロン開始と、福祉との関わりが濃く増していく中で、県が推奨している「通所付添サポート事業」が地域の話題にふれ始めました。そうした中、健康チェックや色々な行事計画のあるミニデイサービス「あいあい会」に参加したくとも交通手段がなく参加を躊躇されていた方もおられることから、社協からの熱のこもった説明を聞いている内に段々と地域範囲の広い落合地区には必要な福祉サービスであり、求められているサービスだと感じ始め、不安はあるものの「通所付添サポート事業」をミニデイサービス「あいあい会」に「今でしょ」的に事業に乗り、開始できたことは大きな収穫でした。ボランティアの方々の協力を得て、順調なスタートが切れたことを会長を始め関わっ

ているスタッフ一同安堵しています。いずれ、私も年老いて皆さんのお世話になる時が来ると思っています。感謝の気持ちをお忘れすることなく地域の皆様や社協、市民センターと協力しながら、我が身がお世話になるその日まで益々福祉サービスが活発になっていくよう、次世代にバトンが渡せるよう、いきいきと暮らすことのできる地域づくりの一助になればと頑張っています。



ほっこり『ふくし』川柳のご紹介

母百歳

喜寿の息子に
道を説く

落合町 小阪洋志さん

(亡母の介護、付き添いなどの経験から)

コロナ禍で

地域の絆
広がる輪

中井町 西村毅さん

(コロナ禍を乗り切ることがを願って…)

老介護

シルバーさんに
助けられ

津川町 加藤幸子さん

施設にて

母のがんばれ
はっぱかけ

上谷町 林操さん

金婚を

迎え手つなぎ
また嬉し

川面町 山川真智子さん



ボランティアセンターからのお知らせ

令和3年度ボランティア登録及びボランティア活動保険について

ボランティアセンターでは、各ボランティア団体の最新情報を提供するため、年度ごとに登録申請を行っています。ボランティア団体の皆様は、登録申請の手続きをお願いいたします。なお、ボランティア登録団体の活動内容等については、市社協ホームページで紹介していますのでご覧ください。

また、今年度のボランティア活動保険の補償期間は、令和3年3月31日で終了となります。引き続き4月1日から活動される団体・個人の方は、3月末までに市社協（地域福祉課・各支所）で保険加入の手続きをお願いします。

保険金の種類		プラン	基本プラン	天災・地震補償プラン	
ケガの補償	死亡保険金		1,040万円		
	後遺障害保険金		1,040万円(限度額)		
	入院保険金日額		6,500円		
	手術 保険金	入院中の手術		65,000円	
		外来の手術		32,500円	
	通院保険金日額		4,000円		
賠償責任	地震・噴火・津波による死傷		×	○	
	賠償責任保険金 (対人・対物共通)		5億円(限度額)		
年間保険料			350円	500円	

お問合せ先

地域福祉課 ☎22-7243
川上支所 ☎48-9770

有漢支所 ☎57-3218
備中支所 ☎45-3131

成羽支所 ☎42-2005

令和2年度

賛助会員として本会の目的にご賛同いただいた法人・ふるさと会員

12月16日から2月15日までの受付分を掲載しております。ご協力ありがとうございます。

(順不同、敬称略)

◆法人会員

高梁地区

備北液化ガス販売株式会社
株式会社福本環境マネジメント

成羽地区

加藤電器店

◆ふるさと会員

成羽地区

大阪府 高橋佐知子

ふれあいサロンについて

年度末が近づきました。今年度の事業が終わられたサロン団体は、**実績報告書の提出をお願いします。**

ふれあいサロンは、地域のすべての人々が安心して暮らせるよう、人と人とのつながりの輪を深めていく「ふれあいの場」です。

今年度は新型コロナウイルス感染拡大防止のため、開催するにあたり工夫されたことと思いますが、閉じこもりを続けると体力や気力の低下により、体調不良等の悪影響がでることも心配されていますので、引き続き感染予防をしながら、屋外での活動を取り入れるなどし、開催していただきますようよろしくお願いいたします。

また、**新年度の申請につきましては、1回目の活動の前に手続きをお願いします。**ご不明な点がありましたらお気軽にご相談ください。



『93歳 今が青春ドキドキ』
～サロン活動での作品です～

お問合せ先

地域福祉課 ☎22-7243 有漢支所 ☎57-3218 成羽支所 ☎42-2005
川上支所 ☎48-9770 備中支所 ☎45-3131

介護保険課からのお知らせ

令和3年4月1日より、居宅介護支援事業所びつちゅうと居宅介護支援事業所かわかみを統合し、**居宅介護支援事業所たかはし西**として運営いたします。

なお、理事会の審議を経て正式決定となります。

居宅介護事業所たかはし西
住所 高梁市備中町布賀3513-2
☎45-3131

お問合せ先 介護保険課 ☎22-7244

高梁市手話ボランティアの会

赤木五郎賞受賞

令和2年度赤木五郎賞の贈呈式が2月24日（水）に高梁国際ホテルで開催されました。

高梁市手話ボランティアの会は、本会のボランティアセンターに登録し活動している団体で、小・中学校等への出前講座で聴覚障がい者への理解と手話の普及に取り組んでこられ、30年にわたる活動が評価され受賞されました。

第20回 赤木五郎賞贈呈式



高梁市あんしんサポートセンター



経済的問題、健康問題、家庭問題などさまざまな問題を抱えている方々の相談に応じ、必要な支援などを行うための相談支援窓口「高梁市あんしんサポートセンター」を開設しております。相談日などは次のとおりです。

場 所：高梁総合福祉センター

TEL：22-9111（直通） FAX：22-0845

相談日時：月曜日から金曜日

午前9時から午後5時まで

休業日：土・日・祝日・年末年始

高梁市シルバー人材センター会員募集！



草刈り作業中の写真

お問合せ先

- 高梁地区 22-7243
- 有漢地区 57-3218
- 成羽地区 42-2005
- 川上地区 48-9770
- 備中地区 45-3131

○作業内容について
草刈、草取り、清掃、植木の剪定、墓地清掃等、発注者の依頼により、作業をお受けしています。
（ただし、急傾斜地の草刈りや高所作業などの危険が伴う作業は、お受けできない場合があります。）

○会員募集中！
高梁市内に在住するおおむね60才以上の働く意欲のある健康な方であればごなたでも入会できます。

○シルバー人材センターとは
「自主・自立・共働・共助」の理念に基づき、「臨時的かつ短期的、またはその他の軽易な業務」を提供するとともに、ボランティア活動をはじめとする様々な社会参加を通して高齢者の健康で生きがいのある生活の実現と活性化に貢献しています。希望と能力に応じた働き方ができます。

あなたの豊かな経験と知識をいかしてみませんか！

社会福祉協議会へのご寄附

ありがとうございました。

令和3年
1月~2月

社会福祉法人高梁市社会福祉協議会へ令和3年1月~2月にいただいたご寄附についてお知らせします。
心から感謝申し上げます社会福祉事業に活用させていただきます。
なお、金額等については寄附者の意向によって掲載しています。(敬称略)

〔香典返し・玉串料〕

《高梁支会》

金一封 落合町 奥田 弘江

(故・昭子様)

金一封 松原町 近藤 隆幸

(故・好男様)

金一封 津川町 石井 稔

(故・久雄様)

金一封 津川町 高木 孝治

(故・榮様)

金一封 落合町 東 政夫

(故・節子様)

金一封 津川町 横見 寛

(故・安子様)

金一封 川面町 大樫 達己

(故・金一樣)

金一封 川面町 森脇 敬治

(故・まさ子様)

金一封 落合町 藤本 政則

(故・カヨ様)

金一封 宇治町 笹治 伸夫

(故・君枝様)

金一封 川面町 福本米次郎

(故・眞二様)

金一封 中井町 加藤 稔

(故・キヨ子様)

《高梁地区》

金一封 松 山 津野邊秀明

(故・昂祐様)

金一封 浜 町 福田ケイ子

(故・川上アヤコ様)

金一封 寺 町 藤沢 貴文

(故・アサ子様)

金一封 南 町 三上 政子

(故・次子様)

《津川地区》

金一封 津川町 石井 稔

(故・久雄様)

金一封 津川町 高木 孝治

(故・榮様)

金一封 津川町 横見 寛

(故・安子様)

《川面地区》

金一封 川面町 大樫 達己

(故・金一樣)

金一封 川面町 森脇 敬治

(故・まさ子様)

金一封 川面町 福本米次郎

(故・眞二様)

《巨瀬地区》

金一封 巨瀬町 窪井 利光

(故・克己様)

金一封 巨瀬町 小林 秀和

(故・幸様)

金一封 巨瀬町 原田 克己

(故・たつの様)

金一封 巨瀬町 牧 富博

(故・義夫様)

《中井地区》

金一封 中井町 加藤 稔

(故・キヨ子様)

《宇治地区》

金一封 宇治町 笹治 伸夫

(故・君枝様)

《松原地区》

金一封 松原町 平野 良治

(故・豊島勝子様)

金一封 松原町 近藤 隆幸

(故・好男様)

金一封 松原町 東 則彦

(故・武士様)

金一封 松原町 東 皓恵

(故・純雄様)

《落合地区》

金一封 落合町 奥田 弘江

(故・昭子様)

金一封 落合町 東 政夫

(故・節子様)

金一封 落合町 藤本 政則

(故・カヨ様)

《有漢支会》

金一封 大阪府 鷲塚 道德

(故・虎郎様)

金一封 有 漢 秋庭 正治

(故・志津子様)

金一封 上有漢 村田千代子

(故・尚様)

金一封 有 漢 信清 賢司

(故・通昌様)

金一封 有 漢 難波 守

(故・教一様)

金一封 有 漢 森脇 泰文

(故・満惠様)

金一封 広島県 大石 真一

(故・つた子様)

《成羽支会》

金一封 吹屋 吉川 昭

(故・ミツ子様)

金一封 下日名 成清 勝己

(故・誠様)

金一封 中野 村上 一郎

(故・豊吉様)

金一封 坂本 広岡 義則

(故・始様)

金一封 成羽 平松 管子

(故・太朗様)

金一封 成羽 山上 博之

(故・良子様)

金一封 下日名 川上 進一

(故・益次様)

《川上支会》

金一封 七地 亀川 健寿

(故・巍様)

金一封 下大竹 唐崎 健児

(故・静雄様)

金一封 臘数 平松 靖司

(故・勉様)

金一封 仁賀 森本 稔

(故・英一郎様)

金一封 領家 池田 英貴

(故・耕治様)

《備中支会》

金一封 平川 内田 清子

(故・昭太郎様)

金一封 布瀬 川上 豊

(故・キエコ様)

金一封 東油野 田中 義雄

(故・五夫様)

金一封 平川 井上 明彦

(故・立枝様)

金一封 平川 平木 宗夫

(故・千惠様)

金一封 布瀬 石井 一郎

(故・富一様)

【一般寄附】

《高梁支会》

金一封 原田北町 レイホニミ

(一般寄附として)

《高梁地区》

金一封 匿名 名

(社会奉仕として(第440回、第441回目))

《有漢支会》

金一封 匿名 名

(一般寄附として)

金一封 有 漢 平加 恵子

(退院内祝いとして)

金一封 有 漢 土手奈美子

(退院内祝いとして)

《備中支会》

金一封 布賀 前原 吉夫

(退院内祝いとして)

編集後記

まだ寒い日も続きますが、段々と寒さも和らぎ春が近づいてきました。花粉症の方にはつらい季節でもあります。が、コロナ対策と併せて元気にこの春を乗り切ってくださいませ。

さて、今年度も終わろうとしています。千葉県東方沖での地震を初め、多くの災害が起こりました。そのため、市社協でもコロナ禍で災害が起こったらどうなるかを想定しながら災害ボランティアの設置訓練を実施しました。戸惑うことも、気づかされることもあり、もしもの時に備えることの大切さを感じました。皆さんも今一度、備蓄や防災グッズの見直しを試みてはいかがでしょうか。また、来月から新年度となり、新しいスタートを迎えられる方も多いと思います。私たち職員一同も気持ちを新たに各種事業に取り組んでいきますのでよろしくお願いたします。

